

学校名 東松山市立松山第一小学校
所在地 埼玉県東松山市松葉町 1 - 1 - 16
電話 0493 - 22 - 0050

1. 本校の概要

本校は、開校130年目を迎える歴史と伝統のある学校である。常に地域に密着した教育活動を展開し、保護者の信頼も厚い。教育研究においても、東松山市はもとより比企地区管内の中心校である。また、日本スリーデーマーチの中央会場、比企地区連合教育研究会事務局でもあり、比企地区のセンター的役割を担っている。

2. 本校の実践の概要

(1) 本校の実践の特色

学校図書館教育の施設・設備面は、6教室分の部屋に、コンピュータ室と図書館を併設（わくわくルーム）し、情報発信が常時できるようにしている。このことから、幅広い学校図書館教育が可能であり、学校も施設・設備を有効に活用し成果を上げている。

<わくわくルーム>



「発展的読書」の位置づけ

・国語部との連携協力により、国語科年間指導計画に「発展的読書」を位置づけている。

・読書単元終了後、読書活動の充実を目指した発展的読書を実施。

朝自習の時間を活用しての読書

・平成12年度までの週2日間の位置付けから、平成13年度は、毎朝の時間帯に拡大した。10分間読書が定着し、意欲的な読書活動が推進されている。

(2) 家庭との連携、地域との連携

読み聞かせボランティアによる読書活動

・地域の方々に協力いただき、月2回程度昼休みの時間を活用し実施。



東松山市立図書館専門員による読書活動

・年1回、学年を指定して行っている。

・専門的な立場から、読書の仕方の講義や、読み聞かせを実施している。

・平成11年度から実施している。

3. 成果と今後の課題

(1) 読書の習慣が身に付いた児童が増えた。個人貸出と併せて学級貸出もしているが、「読みたい本」「みんなに読んでほしい本」を意欲的に選ぶ姿がどの児童にも見られるようになり読書への興味関心が深まった。

(2) 「わくわくルーム」を活用した調べ学習が活発になってきた。図書委員会の児童と学校図書館部の教員によって、児童の意見も取り入れた図書購入計画を進めている。さらに調べ学習を充実するために、幅広い分野の図書の購入に、力を入れていきたい。

(3) 平成14年度は、朝10分間のチャレンジタイムの中で読書を行っている。読書時間を確保し、どう発展させていくかが課題である。

読書活動が活性化してきたが、随時活動計画の見直し改善を図っていきたい。

読み聞かせボランティアの活動が充実してきたが、今後更にその活動の成果を地域に広めていきたい。